PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

08-149066

(43) Date of publication of application: 07.06.1996

(51) Int. CI.

HO4B 7/26 GO1L 1/00

3/00 G10L

H04N 1/00

(21) Application number : 06-286756

(71) Applicant: HITACHI LTD

AKITA DENSHI KK

(22) Date of filing:

21. 11. 1994

(72) Inventor: SASAKI YUJI

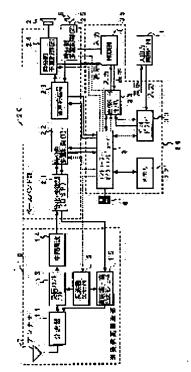
ECHIGOYA MASAMI

(54) COMMUNICATION DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To provide a compact and inexpensive portable telephone set which can receive both voices and images by receiving and transmitting the picture signals through a voice channel on I v.

CONSTITUTION: When a controller 31 reads the state of a mode changeover switch 7 and decides a voice transmission/reception mode, the controller 31 switches a voice output time division multiplexing control part 24 and a voice input time division multiplexing control part 25 toward a speaker 2 and a microphone 5 respectively. On the other hand, the controller 31 reads the picture data out of a picture data memory 34 and sends them to a codec 35 for modulation at the transmitting side when the controller 31 reads the state of the switch 7 and decides a picture transmission/reception mode. At the receiving side, the part 24 is



controlled so that the picture signals are separated form the received signals and supplied to the codec 35. These picture signals are demodulated into the picture data and stored successively in the memory 34. Then the picture data are read out from the memory 34 and displayed on an input/output panel 3 when the data equivalent to one screen are stored.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]
[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]
[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2000 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平8-149066

(43)公開日 平成8年(1996)6月7日

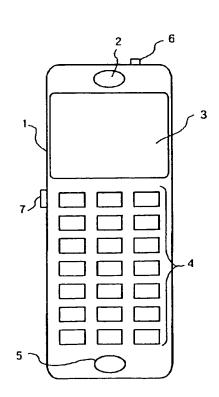
(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	FΙ	技術表示箇所
H04B 7/2	}			
G01L 1/0)			
G10L 3/0	N			
H04N 1/0	107 Z			
·			H04B	7/ 26 P
			審查請求	未請求 請求項の数4 OL (全 6 頁)
(21)出願番号	特顧平6-286756		(71)出顧人	000005108
				株式会社日立製作所
(22)出願日	平成6年(1994)11月21日			東京都千代田区神田駿河台四丁目 6番地
			(71)出顧人	000100997
				アキタ電子株式会社
				秋田県南秋田郡天王町天王字長沼64
			(72)発明者	佐々木 裕治
				秋田県南秋田郡天王町天王字長沼64 アキ
				夕電子株式会社内
			(72)発明者	越後谷 正見
				秋田県南秋田郡天王町天王字長沼64 アキ
				夕電子株式会社内
			(74) (P.111 A	弁理士 大日方 富雄

(54) 【発明の名称】 通信装置

(57)【要約】 (修正有)

【構成】 音声入力手段5と、音声出力手段2と、入力画像読み取りおよび受信画像出力手段3と、画像データを音声帯域の信号に変換するとともに音声信号を画像データに変換する画像音声変換手段と、該画像音声変換手段により画像データから変換された信号と上記音声入力手段からの音声信号を合成する画像音声合成手段と、受信した信号から本来の音声信号と画像信号とを分離する音声画像分離手段と、送受信手段とを備え、音声チャネルを利用して送受信を行うように構成した。

【効果】 音声用のチャネルのみで画像信号を送受信するため、高度な技術を必要とせず比較的簡単な構成でシステムを構成することができ、小型かつ安価な携帯用電話機を実現することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 音声入力手段と、音声出力手段と、入力 画像読み取り手段と、画像出力手段と、画像データを音 声帯域の信号に変換するとともに音声信号を画像データ に変換する画像-音声変換手段と、該画像-音声変換手 段により画像データから変換された信号と上記音声入力 手段からの音声信号を時分割方式で多重化する画像音声 多重化手段と、受信した信号から音声信号と画像信号と を分離する音声画像分離手段と、送受信手段とを備え、 なることを特徴とする通信装置。

1

【請求項2】 上記入力画像読み取り手段と上記画像出 力手段が一体に構成されてなることを特徴とする請求項 1記載の通信装置。

【請求項3】 2以上の画像出力手段を備え、いずれか 一方の画像出力手段は上記入力画像読み取り手段と一体 に構成されてなるととを特徴とする請求項 1 記載の通信 装置。

【請求項4】 上記入力画像読み取り手段より入力され た画像および受信した画像データを記憶可能な記憶手段 20 を備えてなることを特徴とする請求項1、請求項2また は請求項3記載の通信装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、通信技術さらには音声 および画像データの送受信機能を有する電話機に適用し て特に有効な技術に関し、例えば携帯用電話機やコード レス電話機、自動車電話等の移動式無線通信装置に利用 して好適な技術に関する。

[0002]

【従来の技術】近年、通信技術の急速な進歩に伴って、 電話回線を用いて音声と文字、図形等の画像を送受信で きるようにした通信システムが種々開発されているとと もに、無線通信技術を応用した携帯用電話機が急速に普 及してきている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】ところで、携帯用電話 機の分野でも音声の他に画像も送受信できる機能が望ま れている。しかしながら、従来提案されている音声と画 像の両方を送信可能なシステムは、音声用チャネルと画 像用チャネルを別々に設ける方式であったため、比較的 高度な技術を必要とし装置が複雑かつ高価になってしま うという問題点があった。

【0004】また、送信したい画像の入力装置と受信し た画像の表示装置が別個の装置で構成されていたため、 装置が大型になり携帯用電話機に応用することが困難で あった。

【0005】との発明は上記のような問題点を解決すべ くなされたもので、その目的とするところは、音声およ び画像の両方を送受信できる小型かつ安価な携帯用電話 50

機を実現できるようにすることにある。

【0006】この発明の前記ならびにそのほかの目的と 新規な特徴については、本明細書の記述および添附図面 から明らかになるであろう。

[0007]

【課題を解決するための手段】本願において開示される 発明のうち代表的なものの概要を説明すれば、下記のと おりである。

【0008】すなわち、音声用のチャネルで画像信号を 音声チャネルを利用して送受信を行うように構成されて 10 送受信するように構成する。そのため、画像信号に対し てはファクシミリにおけるのと同様な信号処理を施す。 すなわち、送信側では画像を画素に分解して走査し各画 素を2値化もしくは多値化した電気信号に変換して変 調、圧縮して送信する。受信側では逆の処理を行なって 画像を復元する。

> 【0009】との場合、音声と画像を同時に送信すると とはせずに音声送受信モードと画像送受信モードの切り 換え方式としてもよいし、音声と画像を時分割方式で多 重化して同時に送受信する方式あるいはこの音声、画像 同時送受信機能をモードとして有するようにしても良 いり

> 【0010】さらに、電話機本体には画像の入力機能と 表示機能を有する兼用の入出力装置を設けるようにす

[0011]

【作用】上記した手段によれば、音声用のチャネルのみ で画像信号を送受信するため、髙度な技術を必要とせず 比較的簡単にシステムを構成することができ、小型かつ 安価な携帯用電話機を実現することができる。

【0012】また、電話機本体には画像の入力機能と表 30 示機能を有する兼用の入出力装置を設けることにより、 さらに装置の小型化を図ることができる。

[0013]

40

【実施例】以下、図面を参照ながら本発明の実施例を説 明する。

【0014】図1は、本発明を携帯用無線電話機に適用 した場合の一実施例を示す図である。図1において、1 は電話機本体、2は電話機本体1の前面上部に設けられ たスピーカ、3は同じく電話機本体1の前面上部に設け られた画像入力機能と画像表示機能とを備えた入出力兼 用パネル、4は電話機本体1の前面中央から下部にかけ て設けられたとプッシュボタン式テンキーおよび各種フ ァンクションキー等からなる入力操作手段、5は電話機 本体1の前面下部に設けられたマイクロフォン、6は電 話機本体1の上端部に設けられたアンテナ、7は電話機 本体1の側部に設けられたモード切換えスイッチで、と の切換えスイッチ7を操作することにより画像送受信モ ードと音声送受信モード等に切り換えることができるよ うに構成されている。

【0015】との実施例の電話機は、音声のみの通信に

際しては通常の携帯用電話機と同様にテンキー(4)を使用してダイヤル操作を行って相手を呼び出し、通話を行う。一方、画像を送受信したい場合には、まず送信側の電話機のモード切換えスイッチ7を操作して画像送受信モードに切り換えてから、ペン等を使って入出力兼用パネル3の画面に送信したい画像を描く。次に、相手を呼び出し、モード切換えスイッチ7をもう一度操作すると、画像が相手側に送信される。受信側がモード切換えスイッチ7を操作して画像送受信モードに切り換えると、入出力兼用パネル 103に受信した画像が入出力兼用パネル3に表示される。受信側の電話機は画像を受信すると自動的に応答信号を発信するとともに、送信側の電話機はその応答信号を発信するとともに、送信側の電話機はその応答信号を受信すると、同じく自動的に画像送受信モードから音声送受信モードに戻るように構成されている。

【0016】なお、上記の場合、受信側の電話機で入出力兼用パネル3の表示を見て画像の受信を確認してから所定のボタンを押すことで応答信号が送信側へ発信されるように構成することも可能である。また、上記モード切換えスイッチ7を2度続けて押したりあるいは所定の 20ボタンを操作することでモードを切り換えると、画像と音声の同時送受信が可能なモードとなるような機能を設けるように構成しても良い。

【0017】さらに、この実施例の携帯用電話機には、送信側では入力した画像を、また受信側では受信した画像をそれぞれ数画面分記憶できるような画像記憶手段が内蔵されている。これにより、例えば送信側では一度入力し送信した画像を読み出して修正したり、受信側では受信した画像に追加書き込みを行って返送するような機能を比較的簡単に実現することができる。また、画像記憶手段を内蔵させることにより、通信開始前に予め送信したい画像を入力しておいて、それから相手先の呼び出しを行って画像を送信するようなことが可能となり、これによって回線使用時間を短縮し通話料金を減らすことができるという利点がある。

【0018】図2には、上記入出力兼用パネル3の構成例が示されている。同図に示すように、この実施例の入出力兼用パネル3は、一番下に液晶パネル3a、中間に静電容量あるいは感圧素子等をマトリックス状に組み込んでなる透明な入力用タブレット3b、一番上に透明なガラス等からなる保護ガラス3cが配置され、これらが積層された3層構造とされており、一番上の保護ガラス3cの表面をペン等でなぞるとそれを2層目の入力タブレット3bの素子が感知してその軌跡が画像として液晶パネル3aに表示されるように構成されている。なお、この入出力パネル3には、電話機本体1内に設けられた信号処理回路により、受信した画像も表示される。

【0019】図3には、本発明に係る携帯用電話機の第 2の実施例が示されている。この実施例の電話機は、図 1の実施例における入出力兼用パネル3の位置に出力手 50

段としての表示専用の液晶パネル4°を設けるととも に、図1の実施例における入力操作手段4の位置に入出 力兼用パネル3を設けたものである。

【0020】本実施例の電話機にあっては、通常は入出力兼用パネル3にテンキー等のパターンを表示させ、ブッシュボタン式電話機と同様の操作によるダイヤル呼び出しが可能にされている。そして、電話機本体1の側部に設けられたモード切換えスイッチ7を操作することで画像送信モードに切り換えると、上記入出力兼用パネル3のテンキーの表示が消え、ペン等を使用して画面表面をなぞることにより画像を入力し送信することができるように構成されている。

【0021】との実施例の電話機では、表示画面が2つあるので、例えば一度入力した画像を上の液晶パネル4、に表示させ、これを見ながら下の入出力兼用パネル3を使用して別の画像を入力して送信するような機能を持たせることができる。他の構成および機能は図1の実施例の電話機と同様である。

【0022】図4には、上記電話機本体1内に設けられた信号処理回路の一実施例のブロック図が示されている。

【0023】この実施例の信号処理回路は、送受信高周波部10と、ベースバンド部20と、制御部30とからなる。このうち送受信高周波部10は、アンテナ6に接続され送信信号と受信信号とを分離する分波器11と、所定の周波数の局部発振信号を生成する周波数シンセサイザ12と、上記分波器11で分離された受信信号と上記周波数シンセサイザ12から入力される局部発振信号と混合することにより10MHz付近の信号に周波数変換する受信フロントエンド部13と、受信信号をさらに中間周波数の信号に周波数変換して上記ベースバンド部20から入力される送信信号を所定の無線周波数の信号に周波数変換して上記ベースバンド部20から入力される送信信号を所定の無線周波数の信号に周波数変換してアンテナ6から送信させる高周波・高出力モジュール15とから構成されている。

【0024】また、上記ベースバンド部20は、等化・変復調部21と時分割多重化制御部22と、符号・復号部(CODEC)23と、音声出力用時分割多重化制御部24と、音声入力用時分割多重化制御部25とから構成されている。上記等化・変復調部21は、受信信号の振幅ひずみや位相ひずみを補償し受信信号の復調を行なって時分割多重化制御部22に出力する一方、送信データの変調を行って送信信号を上記送受信高周波部10へ出力する。時分割多重化制御部22は、音声信号と相手先呼び出し信号等の制御信号とを時分割方式で多重化して送信信号を形成するとともに、受信信号から音声信号と制御信号とを分離する。

【0025】上記符号・復号部23は、音声入力用時分割多重化制御部25からの入力音声アナログ信号をディジタル信号に変換して制御部30へ出力するとともに、

受信音声データをアナログ音声信号に変換して音声出力 用時分割多重化制御部24へ出力する。音声入力用時分 割多重化制御部25は、マイクロフォン5から入力され た音声信号と制御部30から入力された画像データとを 時分割方式で多重化して上記符号・復号部23に出力す る。音声出力用時分割多重化制御部24は復元された受 信アナログ信号から音声信号と画像信号とを分離してス ピーカ2と制御部30とに出力する。

【0026】上記制御部30は、マイクロコンピュータ 御プログラム等が格納されたメモリ32と、入出力兼用 バネル3の液晶パネル3 a を表示駆動するとともに入力 タブレット3bを走査して入力画像を読み取るパネルド ライバ33と、入力された画像および受信した画像を記 憶する画像データメモリ34と、入力画像を音声帯域の 周波数信号に変調するとともに音声出力用時分割多重化 制御部24で受信アナログ信号から分離された画像信号 を画像データに復調する変復調器(MODEM)35と からなる。との制御部30は、ファクシミリにおけるの と同様の方法で画像データと音声信号の変換を行なうよ 20 うに構成されている。

【0027】との実施例における上記コントローラ31 は、モード切換えスイッチ7の状態を読み込んで音声送 受信モードであると判断すると、音声出力用時分割多重 化制御部24と音声入力用時分割多重化制御部25をス ピーカ2とマイクロフォン5側に切り換える。また、コ ントローラ31は、モード切換えスイッチ7の状態を読 み込んで画像送受信モードであると判断すると、送信側 では画像データメモリ34に蓄えられている画像データ を読み出して変復調器35に渡して変調させる。一方、 受信側では、音声出力用時分割多重化制御部24を制御 して受信信号から画像信号を分離して変復調器35に供 給し、画像データに復調して画像データメモリ34に順 次格納するとともに、1画面分のデータがまとまった時 点で画像データメモリ34からデータを読み出して入出 力兼用パネル3に表示させる。

【0028】さらに、コントローラ31は、モード切換 えスイッチ7の状態を読み込んで音声画像同時送信モー ドであると判断すると、送信側では画像データメモリ3 4に蓄えられている画像データを読み出して変復調器3 5に渡して変調させるとともに、音声入力用時分割多重 化制御部25を制御して変調された画像信号とマイクロ フォン5からの音声信号を多重化させ、送受信部10よ り送信させる。受信側では、音声出力用時分割多重化制 御部24を制御して音声信号と画像信号を分離してスピ ーカ2と変復調器35に振り分けるとともに、画像信号 に関しては1画面分のデータがまとまった時点で画像デ ータメモリ34からデータを読み出して入出力兼用パネ ル3に表示させる。

【0029】なお、上記実施例では、受信側の電話機も 50

モード切換えスイッチ7によりモードを切り換えるよう にしていると説明したが、送信側のコントローラ31が モード切換えスイッチ7の状態からモードを判定してモ ード情報を時分割多重制御部22に出力して音声信号と 多重化して送信させ、受信側のコントローラ31が、受 信した信号からモード情報を解読して音声画像送受信モ ードであると判断して自動的にモードを切り換えるよう に構成しても良い。

【0030】以上説明したように、上記実施例の携帯用 からなるコントローラ31と、該コントローラ31の制 10 電話機は、音声入力手段と、音声出力手段と、入力画像 読み取り手段と、画像出力手段と、画像データを音声帯 域の信号に変換するとともに音声信号を画像データに変 換する画像-音声変換手段と、該画像-音声変換手段に より画像データから変換された信号と上記音声入力手段 からの音声信号を時分割方式で多重化する画像音声多重 化手段と、受信した信号から音声信号と画像信号とを分 離する音声画像分離手段と、送受信手段とを備え、音声 チャネルを利用して送受信を行うように構成されている ので、音声用のチャネルのみで画像信号を送受信するた め、高度な技術を必要とせず比較的簡単な構成でシステ ムを構成することができ、小型かつ安価な携帯用電話機 を実現することができるという効果がある。

> 【0031】また、上記入力画像読み取り手段と上記画 像出力手段を一体に構成するようにしたので、さらに装 置の小型化が可能になるという効果がある。

【0032】さらに、2以上の画像出力手段を設け、い ずれか一方の画像出力手段は上記入力画像読み取り手段 と一体に構成したので、装置の小型化を図るとともに2 以上の画像を表示させることができるという効果があ 30

【0033】また、上記入力画像読み取り手段より入力 された画像および受信した画像データを記憶可能な画像 記憶手段を設けたので、通信開始前に予め送信したい画 像を入力しておいて、それから相手先の呼び出しを行な って画像を送信するようなことが可能となり、これによ って回線使用時間を短縮し通話料金を減らすことができ るとともに、受信した信号をいつでも確認とたり加工し て返送することができるという効果がある。

【0034】以上本発明者によってなされた発明を実施 例に基づき具体的に説明したが、本発明は上記実施例に 限定されるものではなく、その要旨を逸脱しない範囲で 種々変更可能であることはいうまでもない。例えば、画 像入力手段は静電素子や感圧素子をマトリックス状に配 置したものに限定されず、ファクシミリと同じように光 電変換素子を使用したものであっても良い。

【0035】以上の説明では主として本発明者によって なされた発明をその背景となった利用分野である携帯用 電話機に適用した場合について説明したが、この発明は それに限定されるものでなく、音声と画像を送信したい 通信装置一般に利用することができる。

[0036]

【発明の効果】本願において開示される発明のうち代表的なものによって得られる効果を簡単に説明すれば下記のとおりである。

7

【0037】すなわち、音声用のチャネルのみで画像信号を送受信するため、高度な技術を必要とせず比較的簡単な構成でシステムを構成することができ、小型かつ安価な携帯用電話機を実現することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を携帯用電話機に適用した場合の一実施 10 例を示す正面図である。

【図2】入出力兼用パネル3の構成例を示す断面図である。

*【図3】本発明を適用した携帯用電話機の第2の実施例 を示す正面図である。

【図4】電話機内部の信号処理回路の一実施例を示すブロック図である。

【符号の説明】

- 1 電話機本体
- 2 スピーカ
- 3 入出力兼用パネル
- 4 入力操作手段(テンキー)
- 5 マイクロフォン
 - 6 アンテナ
 - 7 モード切換えスイッチ

(図1) (図2) (図3)

(図3)

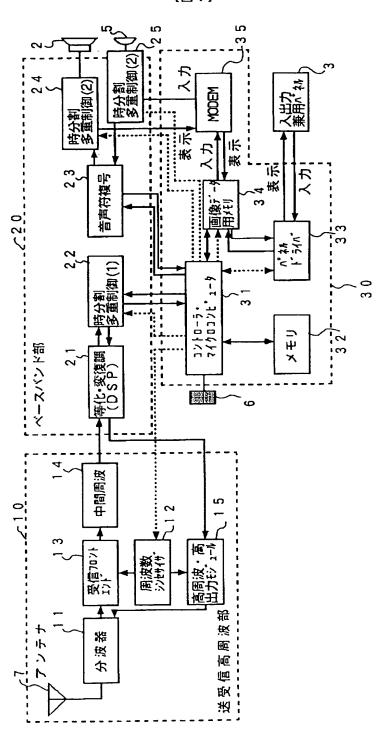
(図3)

(図3)

(図3)

(図3)

[図4]



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to	the items checked:
☐ BLACK BORDERS	
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES	
FADED TEXT OR DRAWING	
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING	
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES	
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS	
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS	•
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT	
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE I	POOR QUALITY
OTHER:	

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.